令和８年度　第６２回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会
柔　　道　実施要項

１　主　催　　近畿高等学校体育連盟　　奈良県教育委員会
２　後　援　　和歌山県教育委員会　　大阪府教育委員会　　兵庫県教育委員会
　　京都府教育委員会　　滋賀県教育委員会
　　奈良県高等学校定時制通信制教育振興会　　奈良県柔道連盟
３　主　管　　奈良県高等学校体育連盟
４　期　日　　令和８年１１月１日（日）
５　会　場　　ロート奈良第２武道場
　　奈良市法蓮佐保山4-6-3　℡ 0742-27-6163
６　競技種目
　（１）団体試合　　男子・女子
　（２）個人試合　　男子：６５㎏級・７５㎏級・７５㎏超級　　女子：６０㎏級・６０㎏超級
７　日　程
　　開　館　　８時３０分
　　計　量　　＜予備計量＞８時４０分～９時１０分　＜本計量＞９時１０分～９時３０分
　　開始式　　１０時００分　（競技服装で９時５０分迄に集合完了）
　　競技開始　　１０時２０分
　　団体予選　１０時２０分　　団体決勝　１１時４０分
　　個人試合　１２時４０分
　　閉会式　　１４時００分
８　競技方法
　（１）団体・個人とも国際柔道連盟試合審判規定によって行い、試合時間は３分間とする。
　（２）団体・個人とも判定の基準は「有効」「技あり」または「僅差」（「指導」差２）とする。
　（３）団体試合
　　ア　男女とも４チーム１組による学校対抗(府県選抜チームを含む)予選リーグを行い、各組１位のチームによる決勝リーグ戦を行う。ただし、参加チーム数により決勝トーナメントとし、３位決定戦は行わない。
　　イ　予選リーグ、決勝リーグ（決勝トーナメントになった場合も含む）とも点取り試合とする。
　　ウ　試合は各チーム５名（女子は３名）で行い、試合毎のオーダー変更は認めない。
　　但し、３名以上（女子は２名以上）の登録選手がいれば出場を認める。配列は問わない。
　　エ　チームの勝敗の決定は次による。
　　Ⅰ．勝ち数の多いチームを勝ちとする。
　　Ⅱ．Ⅰで同等の場合は「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
　　Ⅲ．Ⅱで同等の場合は有効・技あり、による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
　　Ⅳ．Ⅲで同等の場合は引き分けとする。
　　※但し、トーナメントの試合では代表戦を１回行う。
　　（勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を行い、有効・技ありまたは

「指導」差がついた時点で試合終了とする。）

（４）個人試合

ア　男子は各階級によるトーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。

イ　女子は各階級によるリーグ戦方式とし、総合的に順位を決定する。

ウ　団体試合終了後に行う。

エ　男子は勝敗が決しない場合はゴールデンスコア方式の延長戦を行い「有効」「技あり」または「指導」差がついた時点で試合終了とする。

オ　女子は旗判定により、勝敗を決する。

（５）計　量

９時１０分から９時３０分の間に行う。但し、計量オーバーのものについては、団体試合終了後に行う。

（６）服　装

ア　国際柔道連盟試合審判規定の規格に準じた道衣を原則とする。

イ　道衣にはゼッケンを次の規定に従って付けること。

（１）布地は白色（晒・太綾）とし、大きさは、縦２５～３０㎝、横３０～３５㎝とする。

（２）苗字（姓）は上側２／３に、学校名(選抜チームも学校名可)は下側１／３に記載する。

（３）男子は黒字、女子は赤字とする。

（４）縫いつけ場所は、後ろ襟から５～１０㎝とし、対角線にも強い糸で縫いつけておく。

（７）その他

選手交代は補欠によって行い、団体・個人ともに監督が試合開始までに本部に申し出ること。

大会参加選手の変更については、監督会議までに所定の用紙にて申し出ること。

９　参加資格

（１）近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。

（２）近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選抜または選考されたチームまたは選手であること。

（３）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

（４）財団法人全日本柔道連盟の登録者であること。

（５）参加選手の段位は、講道館三段までとする。

（６）出場回数は４回までとする。ただし、３年制に在学する生徒は３回までとする。

（７）選手および指導者は下記事項を遵守すること。

ア　大会１ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場許可を得ること。

イ　大会直前あるいは大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。

ウ　練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。

エ　当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

オ　皮膚真菌症（トンズランス感染症）については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、速やかに医療機関において、的確な治療を行うこと。なお、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

10　編　　成

（1）団体試合

ア　出場数は各府県男女３校とし、計３６校を原則とする。（男子１８校・女子１８校）

イ　学校単位でチーム編成ができない場合は、混成(府県選抜)チームでの出場を認める。

ウ　チーム編成は、監督１名、選手５名、補欠２名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

エ　府県をまたぐ合同チームの出場を認める。

（2）個人試合

ア　男子個人出場は各府県から各階級４名、補欠各１名とする。

イ　女子個人出場は各府県から各階級４名、補欠各１名とする。

11　参加申込

（1）申込書類

ア　大会参加申込書・各種同意書

イ　参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー

ウ　府県予選会成績一覧表（男女別各１部）

エ　派遣審判員名簿（府県各１名）

（2）申込方法

ア　奈良県定通委員長より、各府県の定通委員長へ「第62回近畿定通体育大会」というファイルをメールする。各府県の定通委員長は、参加予定の各学校へメールで送付し、所定様式に必要事項を記入し、申込先まで郵送すること。なお、申込書類のデータを下記メールアドレスへメールで送信すること。

イ　参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

ウ　選抜チームの申し込みは、監督がまとめて行うこと。

エ　備考欄に県予選・全国大会の成績を記入すること。

（3）申込先

近畿高校定通大会柔道事務局　西山　正通（ニシヤマ　マサミチ）　宛て
〒632-8585　奈良県天理市杣之内町1260
天理高等学校第二部内
TEL 0743-63-7682　FAX 0743-63-7400
E-mail: *t15331@tenri-u.jp*

（4）申込期限　　令和８年９月２５日　（金）　必着

12　参加料

（1）参加料

ア　団体試合　１チーム　　４，０００円

イ　個人試合　１人　　５００円

（2）納入方法

ア　参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。

イ　銀行振込人（校・チーム）は必ず府県、校・チーム、名前を記入してください。
記入例：（奈良県　○○高校　○○太郎）

ウ　振込口座
参加料は、次ページに記載の口座へ振り込むこと。

銀行	南都銀行中央市場支店　１７５
口座番号	普通　２０３８８６８
口座名称	奈良近畿定通大会 事務局　玉木 将司

※参加料等納入明細書の裏に、銀行振込記録のコピーを貼り付けて、府県ごとの明細をご記入ください。

13　表彰

（１）男子団体優勝校（チーム）に楯（持ち回り）と賞状・メダルを授与する。
２位、３位入賞校に賞状・メダルを授与する。

（２）男子階級別１位から３位までの入賞者に賞状・メダルを授与する。

（３）女子階級別１位から３位までの入賞者に賞状・メダルを授与する。

14　宿泊・弁当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

15　組合せ

令和8年6月12日（金）に行われる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席し行う。

16　諸会議

審判会議・監督会議　　令和８年11月１日（日）９時３０分から

17　連絡事項

（１）プログラムの販売は行わない。各校、各府県委員長よりメールを受け取り、ダウンロードしてください。

（２）選手が貴金属類を身につけて試合することは認めない。

（３）競技中の疾病、傷病などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。

（４）引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。

（５）貴重品等は、各参加校で管理すること。

（６）会場周辺には、飲食店が少ないので、ご留意願います。

（７）格技場の駐車場には限りがあるので、車でのご来場はご遠慮ください。

（８）午前6時の時点で、開催地に 特別警報・危険警報・警報（大雨・暴風のみ） のいずれかが発令されている場合は、大会を中止とし、中止決定後は、奈良県各競技定通専門部より、各府県の各競技定通専門部へ連絡を行う。その際、原則、参加費の返金は行いません。また、午前6時以降に上記の警報等が発令された場合、または大会実施中に発令された場合も、同様に大会を中止する。なお、大会の延期は行わない。

（９）全国瞬時警報システム（Ｊアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、速やかに避難行動をとり、避難場所で待機する。
避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会を再開する場合があるが、再開方法等は、各府県定通柔道専門部委員長及び審判団と協議の上、決定する。

（10）問い合わせ先は、「１１　参加申込　（３）申込先」と同じ。

18　その他

個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定める通りとする。